

120年の軌跡

6

このコーナーでは、宇都宮の120年の歩みを年表と写真で紹介します。

昭和23～28年



◀市営競輪場 関東地方で屈指の競輪場が八幡山公園の西北に建設されました。学校や市営住宅の建設、道路整備など、戦災復興に膨大な財源が必要であった中、その収益は市の財政に大きく寄与しました。

宇都宮市年表

西暦	昭和	主な出来事
1953	28	<ul style="list-style-type: none"> ▽市水道部庁舎を西埜田町に新築移転 ▽住民登録が行われる(人口12万7678人、世帯約2万8000戸) ▽市スポーツセンター開設
1952	27	<ul style="list-style-type: none"> ▽市水道部庁舎を西埜田町に新築移転
1950	25	<ul style="list-style-type: none"> ▽市営競輪場完成、第1回競輪を開催、8月に焼打事件 ▽宇都宮市政ニュース第1号を発行
1949	24	<ul style="list-style-type: none"> ▽第1回市民成人式を開催 ▽市消防本部、市消防署を設置 ▽宇都宮大学が創立 ▽キティ台風により被害甚大
1948	23	<ul style="list-style-type: none"> ▽市内の常住人口が10万人を超える



▶宇都宮大学 創立当初は農学芸学部2学部を設置してしました。現在は、国際・教育・農・工学部に加え、平成28年度に開設した地域デザイン科学部の5学部があります。

はつらつ宮っこ

今、輝いている市民



悔しさをばねに 日本代表へ
サポートしてくれる皆さんに恩返しを

宝木中学校 花田 華梨さん



4月に行われたPGM世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜東日本決勝で、2位に大差をつけ優勝した花田さん。「初日でトップに立てたが、気を抜かないよう、2日目は気持ちを切り替え臨んだ。優勝できてうれしかった」と、振り返ります。

花田さんがゴルフを始めたのは、小学3年生の時。

「それまで体操を頑張ってきたものの、けがが原因で辞めてしまったことが悔しかった。その分、ゴルフではできるところまでやろうと思った」と、結果が出ずに悔しい時期も、負けず嫌いな性格から、ねばり強く

練習を続けました。始めて3年目で、全国レベルの大会で表彰台に上る快挙をみせ、「練習をすればするほど結果がついてくるので、おもしろい」とゴルフに引き込まれていきました。

7月に行われた世界ジュニアゴルフ選手権では、前半は体調不良で力を出し切れず、「大会が数日続いて、調子を保つことが目標」と次の大会を見据えます。

「宇都宮は練習に集中できる環境が整っている。将来は世界に通用する選手になって、サポートしてくれる家族やゴルフ場の皆さんに恩返しをしたい」と、強い思いを胸に、今日も練習に励みます。